

6. 考察

6.1 サケ科魚類の遡上・産卵状況について

6.1.1 カラフトマスの遡上・産卵状況の経年変化

カラフトマス親魚の区間別遡上数経年比較を図 6.1 に示す。本年度の総確認数は 3,160 尾であり、平成 20 年度以降で最多であった。イワウベツ川におけるサケ科魚類の遡上数は、下流の岩尾別ふ化場での捕獲状況に左右されるため、遡上数の経年比較は適切ではない。しかし、赤イ川の No. 13 鋼製えん堤上流側については、平成 22 年度調査までの確認数が 0 尾であったのに対し、改良工事後初となる本調査では 210 尾が確認されたことから、改良工事による明確な効果と判断された。

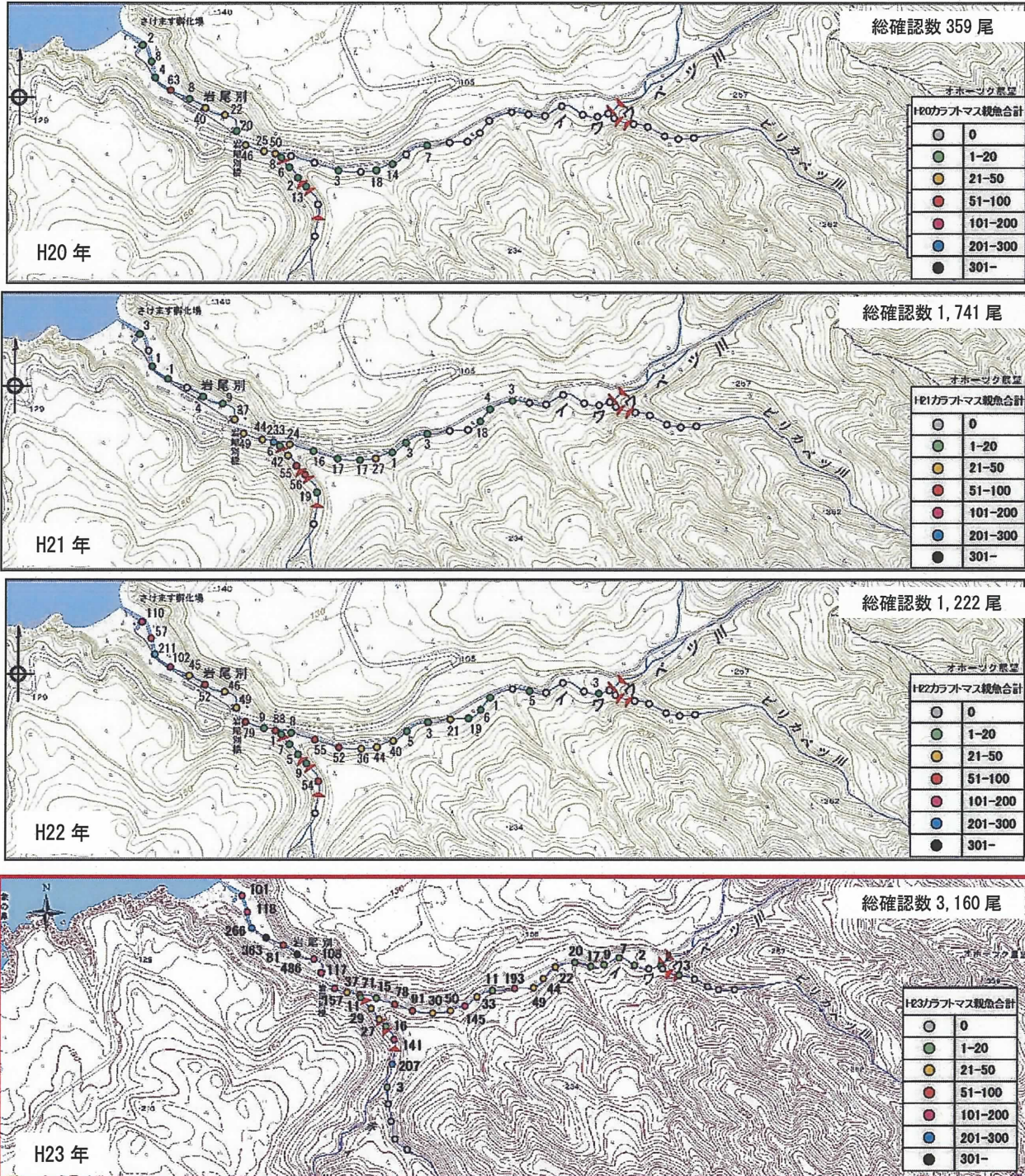


図 6.1 カラフトマス親魚の区間別遡上数経年比較

次に、カラフトマス産卵床の区間別確認頻度の経年比較を図 6.2 に示す。平成 21、22 年度と比較して、本年度はイワウベツ川の赤イ川合流点付近（区間：イ 11）での確認頻度が低下したが、赤イ川の No. 13 鋼製えん堤上流側（区間：ア 06）での確認頻度が増加した。

また、カラフトマス産卵床の流域別確認頻度の経年比較を図 6.3 に示す。平成 21、22 年度と比較して、本年度はイワウベツ川下流における確認頻度が低下し、赤イ川での確認頻度が大幅に増加していた。

以上より、過年度と比較して赤イ川におけるカラフトマス親魚の遡上範囲と産卵場所は上流域まで拡大しており、No. 13 鋼製えん堤改良による明確な効果と判断された。

なお、カラフトマス産卵床の区間別確認数経年比較を図 6.4、カラフトマス産卵床の主な確認区間状況を図 6.5 に示す。

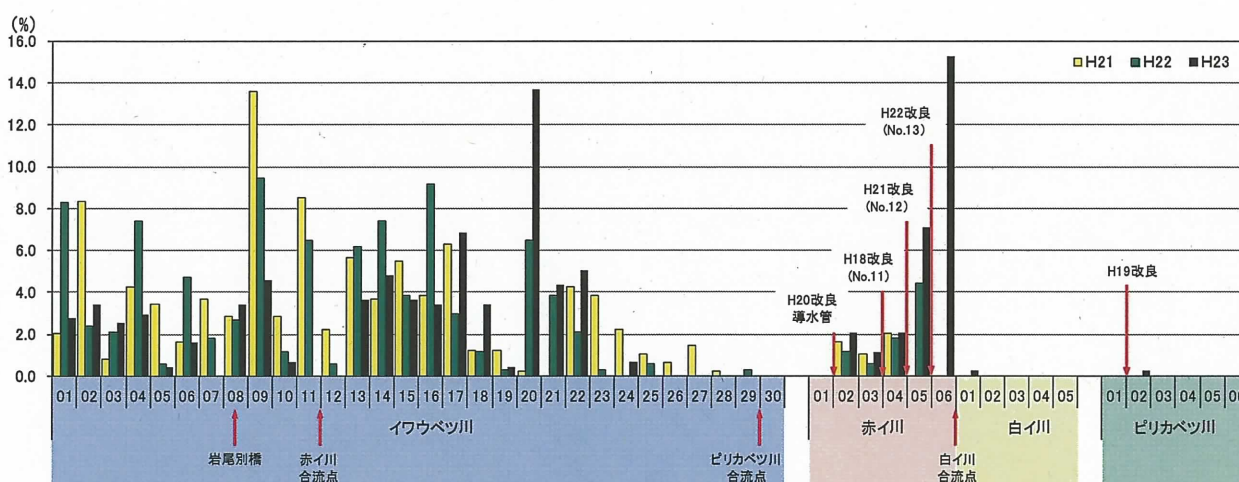


図 6.2 カラフトマス産卵床の区間別確認頻度経年比較

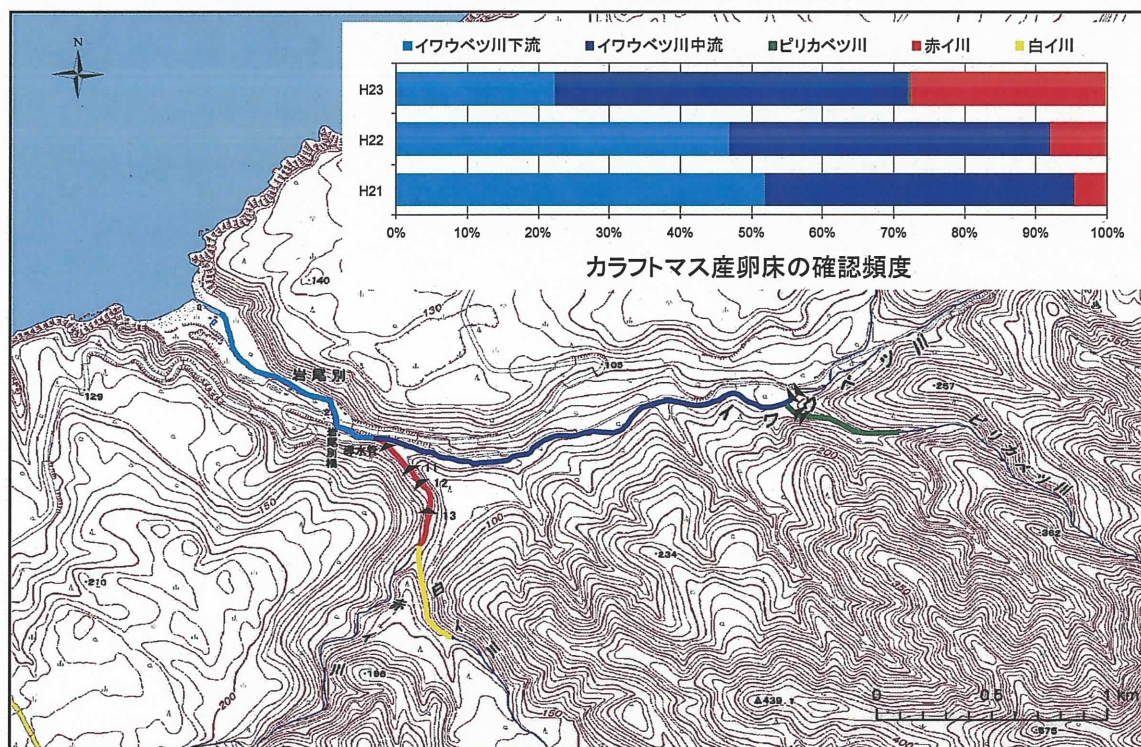


図 6.3 カラフトマス産卵床の流域別確認頻度経年比較

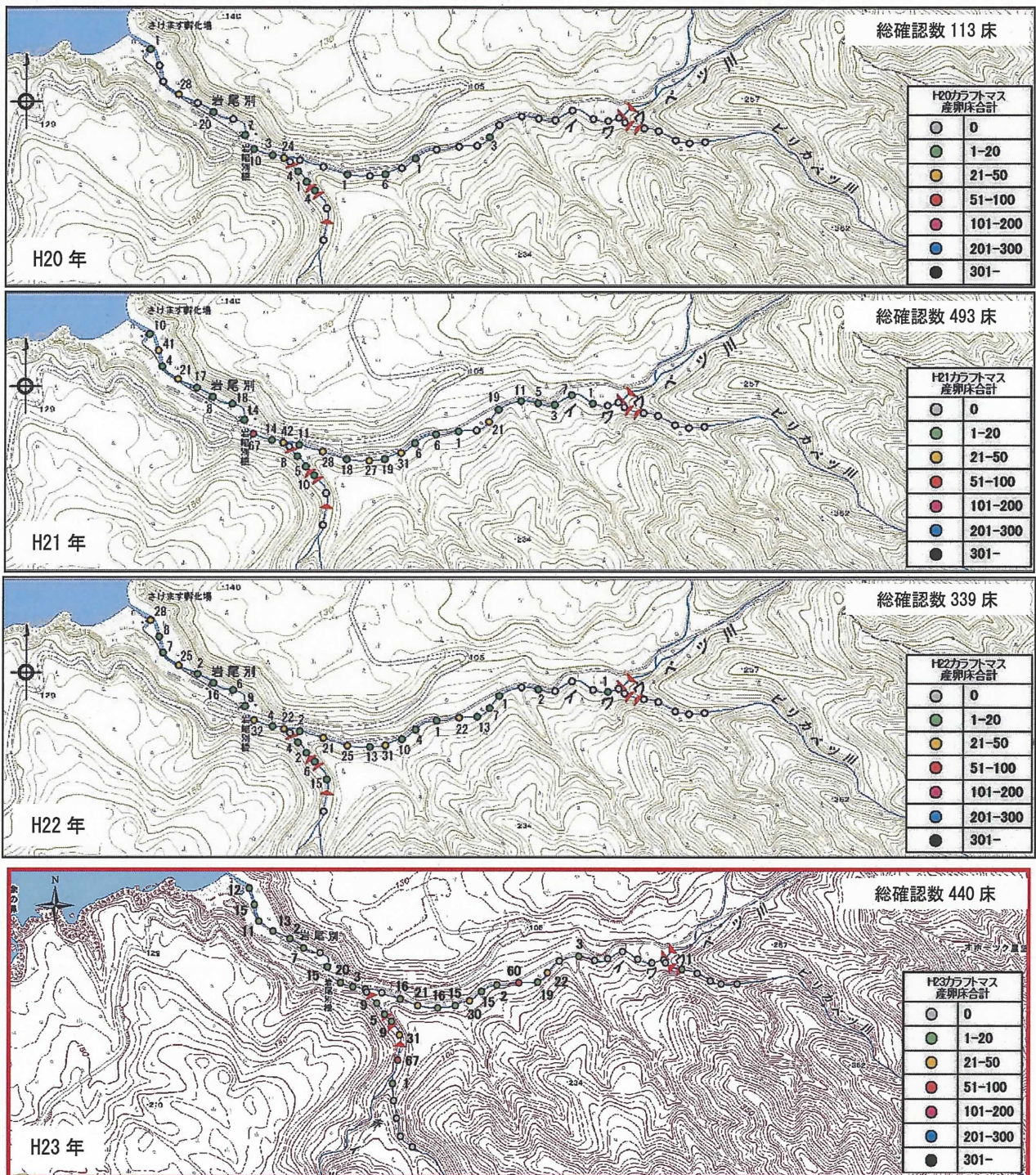


図 6.4 カラフトマス産卵床の区間別確認数経年比較

【区間:イ 08】	【区間:イ 09】	【区間:イ 13】
		
淵尻～瀬頭 (岩尾別橋下流側)	平瀬 (岩尾別橋上流側左岸)	平瀬
【区間:イ 14】	【区間:イ 15】	【区間:イ 17】
		
平瀬	平瀬	平瀬
【区間:イ 20】	【区間:イ 21】	【区間:イ 22】
		
平瀬	平瀬	淵尻～瀬頭
【区間:ア 05】	【区間:ア 06】	【区間:ビ 02】
		
平瀬 (No. 13 鋼製えん堤下流)	平瀬 (白イ川合流点下流右岸)	淵尻

図 6.5 主なカラフトマス産卵床確認区間の状況

6.1.2 シロザケの遡上・産卵状況の経年変化

シロザケ親魚の区間別遡上数経年比較を図 6.6 に示す。本年度の総確認数は 495 尾であり、平成 22 年度 (499 尾) とほぼ同数であった。前述したとおり、イワウベツ川におけるサケ科魚類の遡上数の経年比較は適切ではないが、赤イ川の No. 13 鋼製えん堤上流側については、平成 22 年改良工事直後の確認数が 2 尾であったのに対し、本調査では 78 尾が確認されたことから、改良工事による明確な効果と判断された。

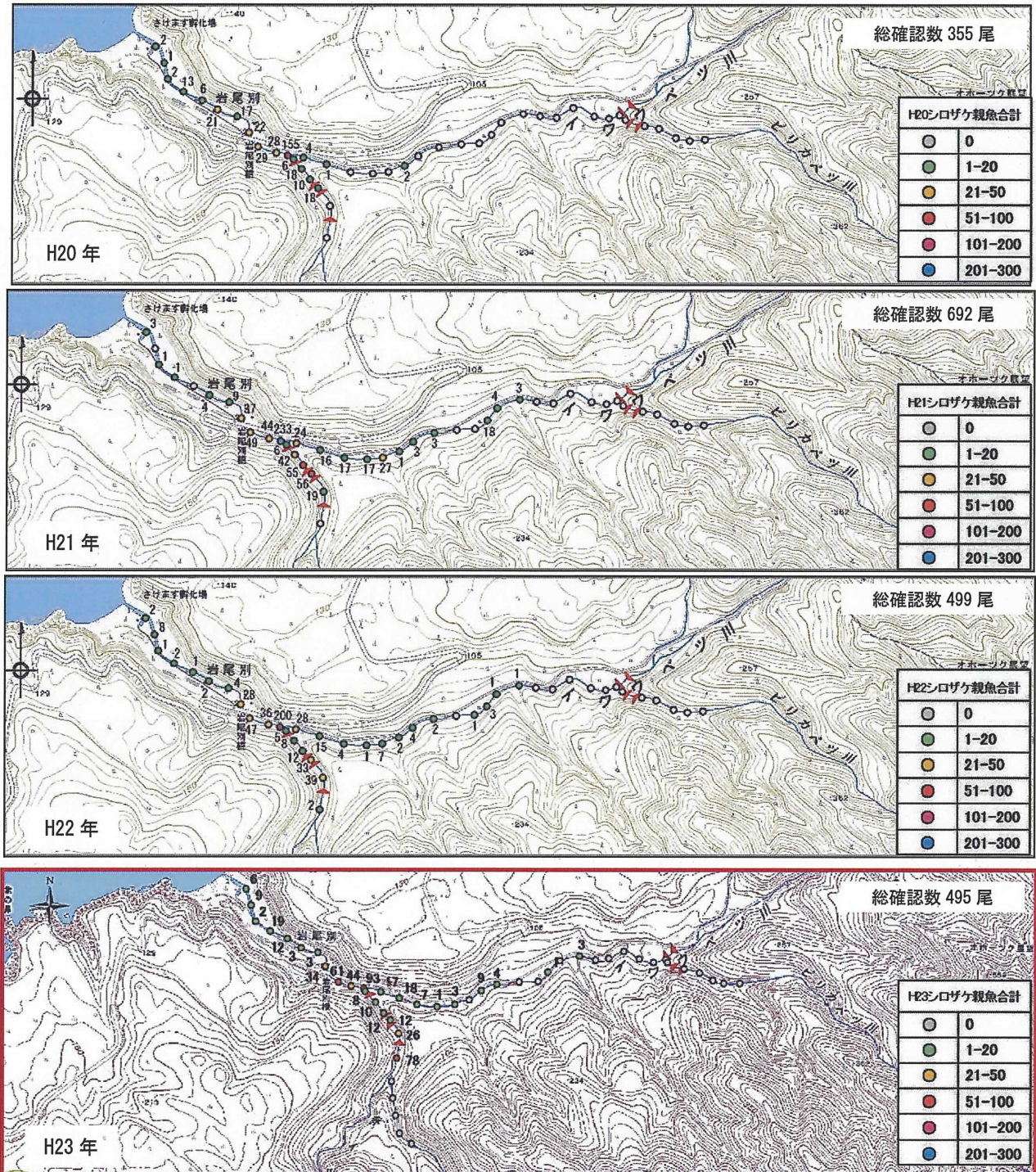


図 6.6 シロザケ親魚の区間別遡上数経年比較

次に、シロザケ産卵床の区間別確認頻度の経年比較を図 6.7 に示す。平成 21、22 年度と比較して、本年度はイワウベツ川の赤イ川合流点付近（区間：イ 11）での確認頻度が低下したが、岩尾別橋上流付近（区間：イ 08、イ 09）と赤イ川の No. 13 鋼製えん堤上流側（区間：ア 06）での確認頻度が増加した。

また、シロザケ産卵床の流域別確認頻度の経年比較を図 6.8 に示す。平成 21、22 年度と比較して、本年度はイワウベツ川中流における確認頻度が低下し、赤イ川での確認頻度が増加していた。

以上より、赤イ川におけるシロザケ親魚の遡上範囲と産卵場所は、カラフトマスの場合と同様、過年度よりも上流域に拡大していたことから、No. 13 鋼製えん堤改良による明確な効果と判断された。

なお、シロザケ産卵床の区間別確認数経年比較を図 6.9、主なシロザケ産卵床確認区間の状況を図 6.10 に示す。

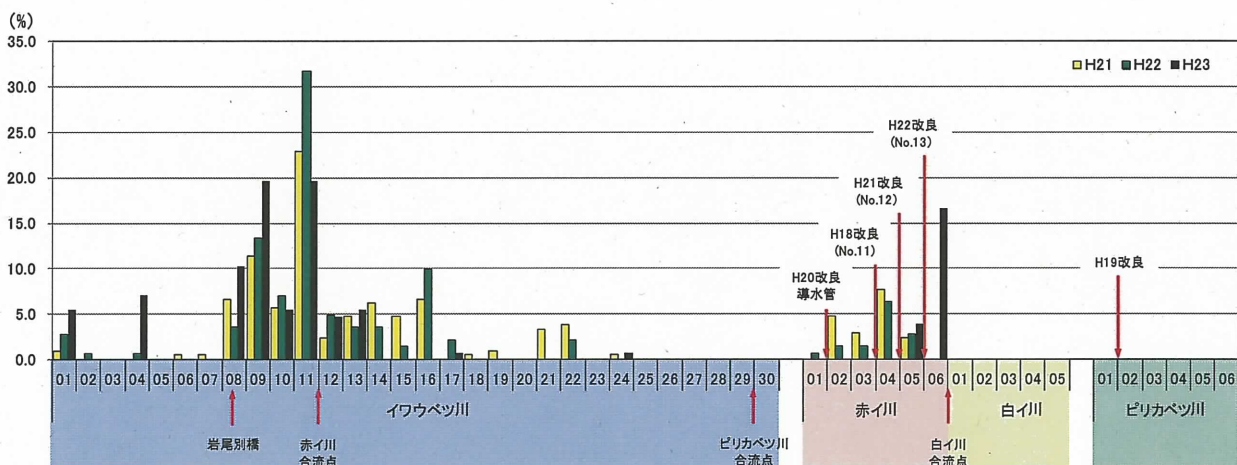


図 6.7 シロザケ産卵床の区間別確認頻度経年比較

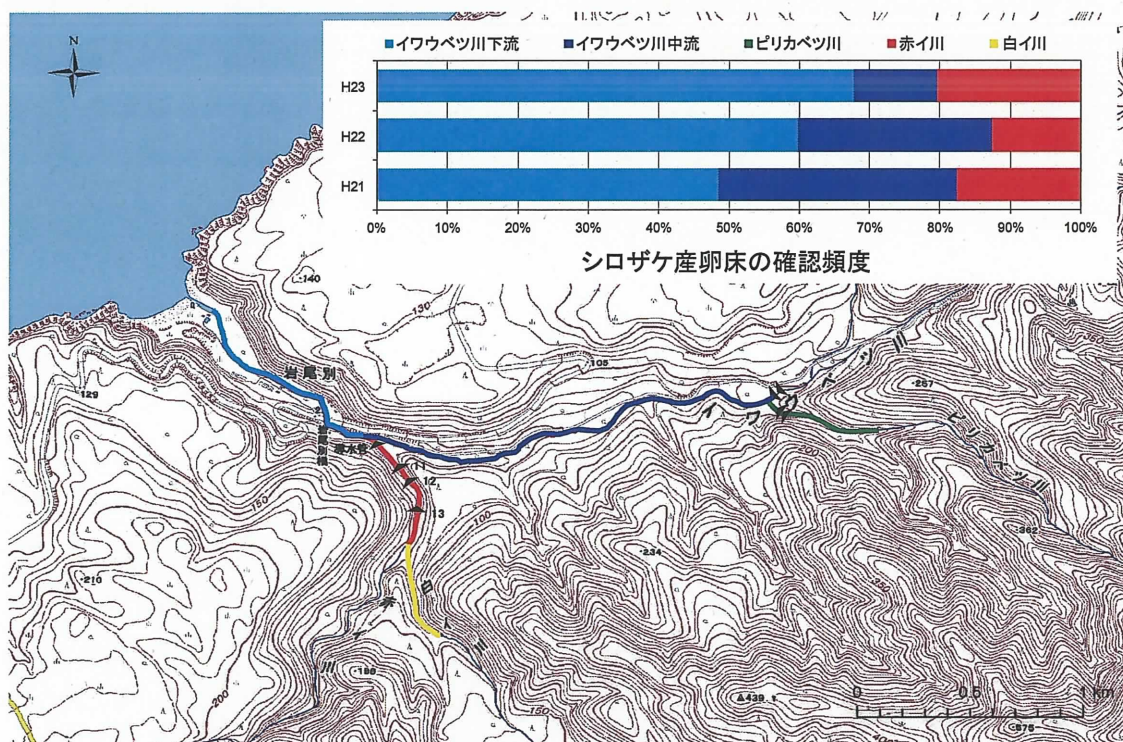


図 6.8 シロザケ産卵床の流域別確認頻度経年比較

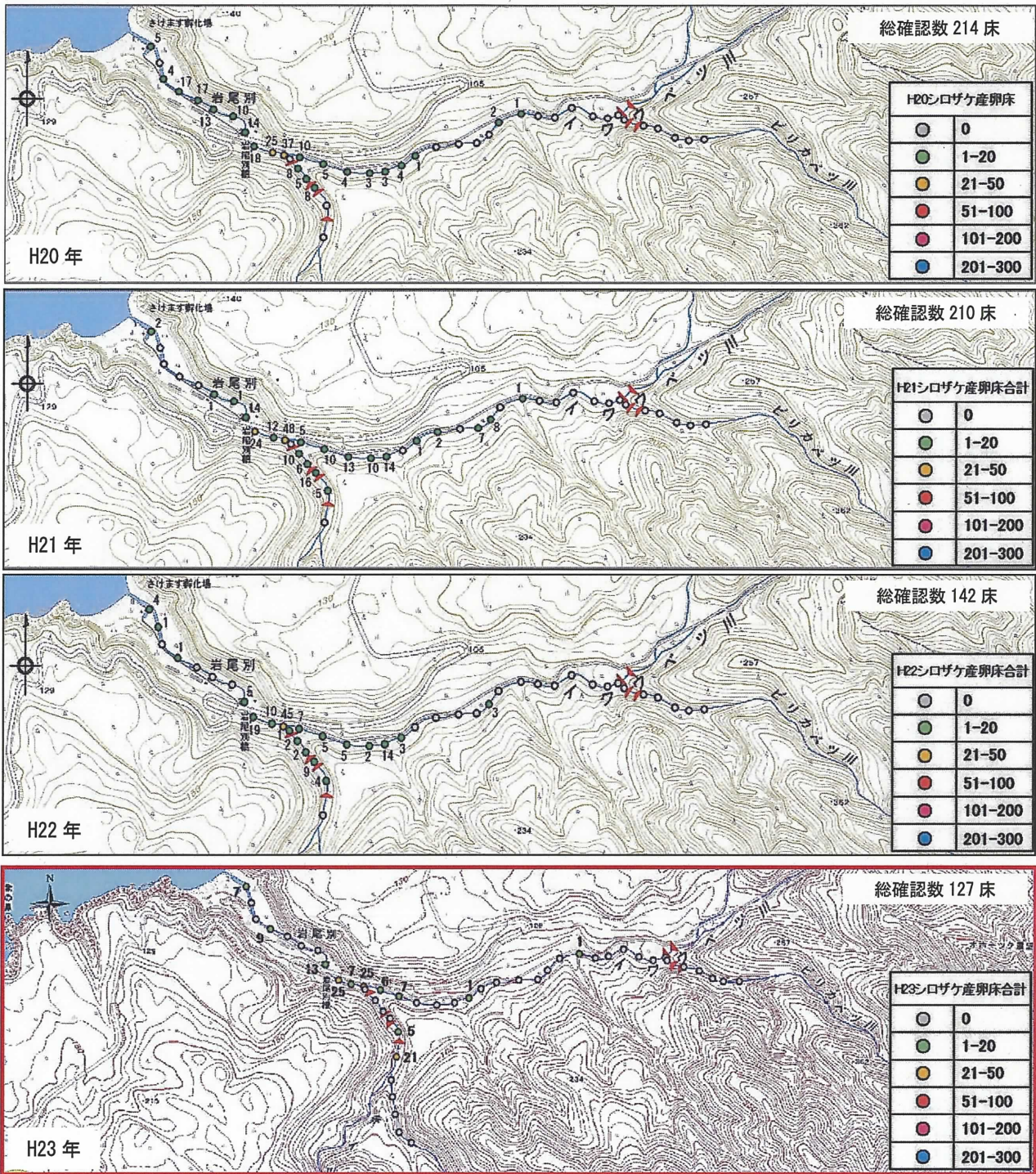


図 6.9 シロザケ産卵床の区間別確認数経年比較










<p>【区間:イ 01】</p> 	<p>【区間:イ 04】</p> 	<p>【区間:イ 08】</p> 
<p>平瀬</p>	<p>平瀬</p>	<p>淵尻～瀬頭（岩尾別橋下流側）</p>
<p>【区間:イ 09】</p>	<p>【区間:イ 10】</p>	<p>【区間:イ 11】</p>
		
<p>平瀬（岩尾別橋上流側）</p>	<p>平瀬</p>	<p>淵尻～瀬頭（赤イ川合流点付近）</p>
<p>【区間:イ 12】</p>	<p>【区間:イ 13】</p>	<p>【区間:ア 06】</p>
		
<p>平瀬</p>	<p>平瀬</p>	<p>平瀬（白イ川合流点下流右岸）</p>

図 6.10 主なシロザケ産卵床確認区間の状況